

大型バスの排気管のリコールについて

平成 24年8月2日

リコール届出番号3010

平成24年8月2日、UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 大・中型バスにおいて、排気管(センターパイプ)の材質が不適切なため、排気管中央下側の溶接部付近が内側に溜まった水分によって腐食し、穴あきに至るものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、排気ガスが漏れるおそれがある。

2. 改善の内容

- 全車両、排気管(センターパイプ)を対策品に交換する。

3. 対象車両

- 三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
LKG-AP35FK	AP35FK-20001～AP35FK-20002 平成23年2月17日	2
LKG-AP35FM	AP35FM-20001～AP35FM-20020 平成22年10月1日～平成23年4月6日	20
LKG-AP35FP	AP35FP-20001～AP35FP-20003 平成22年10月19日～平成23年1月10日	3
LKG-AP37FK	AP37FK-20001～AP37FK-20024 平成22年10月6日～平成23年3月1日	24
LKG-AP37FM	AP37FM-20001～AP37FM-20005 平成22年11月4日	5
計5型式	製作期間の全体の範囲 平成22年10月1日～平成23年4月6日	合計54台

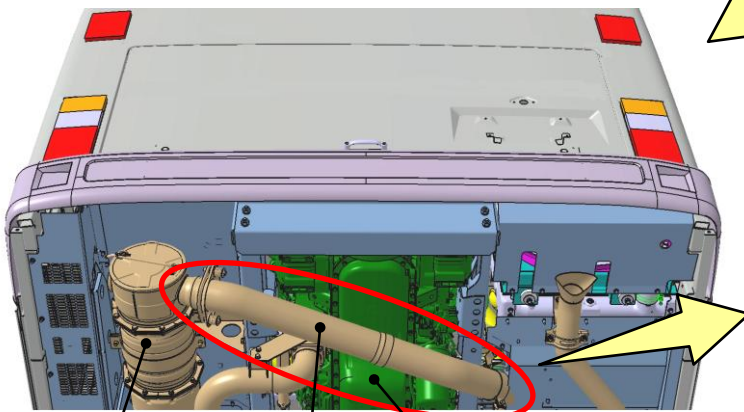
<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図



《後方斜め下方視》



DPFマフラー

エンジン

排気管
(センターパイプ)

《下方視》

排気管センターパイプ



基準不適合発生箇所

大・中型バスにおいて、排気管(センターパイプ)の材質が不適切なため、排気管中央下側の溶接部付近が内側に溜まった水分によって腐食し、穴あきに至るものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、排気ガスが漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、排気管(センターパイプ)を対策品に交換する。

注 : は、交換部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB124」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。